

「総合的な探究の時間」の登録について

みなさんは、来年度「総合的な探究の時間」という科目を学習します。「総合的な探究の時間」とは、他の科目のように教科書やテストにとらわれず、自分の興味・関心のある事柄を自分のテーマにして、自由にそして自主的に、研究したり活動したりするなかで、そのテーマについての理解を深めたり、技量を高めたりするものです。そのため教員も他の教科目とは違い、アドバイザーもしくは生徒のみなさんと一緒に学んでゆく仲間という立場になります。

スクーリングに出席すればそれだけでレポートができるという科目ではありません。「総合的な探究の時間」は、他の科目以上に自主的な学習活動が必要になります。『教科書』はありませんので、知りたいことを調べる材料も自分で集めなければなりません。高等学校でこれまでで学んできたことを、教科の枠を超えて総合的に学ぼうとする姿勢が大切です。

学習の形態は、他の教科目と同様に、自学自習が中心となりますが、レポート（作品も可）は3枚で、スクーリングは6回開講されるうちの3回が必要面接時数になります。テストはありません。レポートと面接授業のそれぞれの条件を満たすと3単位が修得できます。

そこでまず、自分の興味・関心のある事柄にあわせて、〔福祉・健康〕、〔生活・文化〕、〔進路探究〕の3つのコースのどれかを選択して、活動してゆくことになります。それぞれのコースによってスクーリングの内容など異なってきますので、各コースの説明文を参考にして、どのコースを選択するか考えてください。

- * 卒業に必要な必修科目ですので、卒業までに必ず修得（または履修）しなければなりません。
- * コース希望用紙は、平成31年度登録用紙（担任提出用）と同時に提出してください。（2月17日 6時限目 提出）

..... 切り取り線

H31年「総合的な探究」コース希望用紙

組（ ）登録番号（ — ）名前（ ）

希望するコースの記号に○をつけてください。

第1希望 ア.〔福祉・健康〕 イ.〔生活・文化〕 ウ.〔進路探究〕

第2希望 ア.〔福祉・健康〕 イ.〔生活・文化〕 ウ.〔進路探究〕

※担任の先生はクラス分まとめて教務に提出して下さい。

〔福祉・健康〕コース

「福祉」とは、「よい状態、幸せな生活」を意味しますが、今の日本は、このような状態にあるのでしょうか？ 社会に生きるひとりひとりが、不安のない、幸せな生活を送れるようにすることが、社会保障であり、それが福祉の実現でもあります。そのためには私たち自身が、高齢、障害、失業、介護などの生活不安について、関心を深め、よく知り、研究していくことが大切です。

「健康」についても、今、私たちはかつてないほどこの話題に取りまかれています。ストレス、アレルギー、メタボリックシンドローム、ダイエット、癒し、健康食品、健康体操……。それは私たちの日常生活が、肉体的にも精神的にも健康を維持・増進するのが難しいことを表しているのではないのでしょうか。

このコースでは、「福祉・健康」に関する分野の中から、自分でテーマ（問題）を見つけ、それを解決してゆく方法や材料も自分で工夫して探しながら学習を進め、テーマについての理解を深めていきます。

※ スクーリング・・・救急処置、健康作りなどを予定しています。

初回はオリエンテーション。

※ レポート・・・第1回：テーマの設定とその理由、研究の途中経過など。

第2回：研究の途中経過など。

第3回：研究のまとめ。

※ テーマの例

- ・朝ごはんをぬいたらどうなるか
- ・温泉の効用について
- ・身近な地元の福祉施設について



〔生活・文化〕コース

私たちの身近な衣・食・住といった暮らしのこと、海・山・川・空といった私たちを取り囲む自然環境のこと、また、私たちの暮らしてきた地域の文化や歴史について、幅広くテーマを設定できるコースです。日常の暮らしの中でなにげなく過ごしていることのなかには、こだわって調べてみるとたいへん役に立つことがあります。また、この地域の文化や歴史に触れることから、現在の私たちの生き方について改めて見つめ直すことができます。

学習の進め方

(スクーリング)

- ① 各自のテーマ設定 (各自ひとつのテーマを決める)
- ② 松阪市内の文化歴史施設見学 (5月)
(本居宣長記念館 御城番屋敷 歴史民族資料館 松阪商人の館 など)
- ③ 松高周辺の遺跡散歩 (11月)
- ④ 作成したレポートの報告会 (12月)

(レポート)

- 1 枚目：テーマ設定に関するレポート作成。
 - 2 枚目：施設見学または各自が行った調査に関するレポート作成。
 - 3 枚目：各自のテーマに従った完成レポート提出。
- *注意：最終のレポートは、表・裏、過不足なしにしっかり記入しなければ、不合格となります。

(テーマ設定の例)

(生活に関すること)

- ・食物に関する事に関して
- ・エネルギー問題
- ・地球温暖化 など



(文化に関すること)

- ・松阪市の歴史
- ・松阪高校周辺の文化財
- ・本居宣長について など



〔進路探究〕 コース

将来の進路設計のために進学や就職に必要なことを学び、また自ら主体的に調査研究を行い、自己のあり方・充実した自分の生き方ができる姿勢と能力を養います。卒業後、進学あるいは就職を考えている生徒が対象です。

(スクーリング)

【進学希望者】

- 入試制度・学校選びの研究
- 職業・資格、学費・生活費調べ、学部・学科研究（外部講師によるアドバイス）
- 志望理由書の書き方
- 学校見学会・オープンキャンパスへの参加の意義と報告
- 面接の基本・心得・マナー指導
- 将来の設計、将来の夢

【就職希望者】

- 自分の適性、仕事について
- 社会の実情
- 求人票の見方
- 会社が求める人物研究
- 面接の心得・マナー
- 働くことの意味や社会での役割
- 好感度アップ講座
- 社会人としての心構え、働くルール講座

(レポート)

上記スクーリング内容にしたがってレポートを作成します。

第3回レポートでは実際のオープンキャンパスや事業所見学時、合同就職説明会時に配布された資料、担当者の名刺などを貼るスペースを設けています。これらの外部の催しに積極的に参加できる人の選択を求めます。